



第36期
報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日



BUSINESS REPORT

経営理念

夢を持って、 美を求め、形にする。

私たち日本精密は「夢・美・形」の追求によって、はじめて輝く明日がやって来ると信じています。「実現できると信じる心」が、企業の継続と社員の幸せ、そして社会への貢献を実現する原動力となります。

ごあいさつ

日本の“ものづくり技術”を世界へ。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、「日本の“ものづくり技術”を世界へ。」をモットーに、1978年の創業以来、腕時計バンドの製造をメインにメガネフレーム等、精密部品加工業として業務を拡大してまいりました。

1991年以降、荒波のように変化する世界の経済状況に応じて常に業務革新を行い、主力製品である時計バンドの低価格化、マスコプロダクト製品などの海外生産化を実現し、世界市場で勝てるコスト競争力で対応しております。

当社の『人材力』は、6つのチカラ「提案力・開発力・コスト力・技術力・品質力・管理力」をベースに国内一流企業や海外メーカーの高いニーズに応じております。

私たちメーカーの責任としてデザイン、ファッション、トレンドを常にキャッチアップし、絶えず斬新な発想で「高付加価値製品」を開発・提案・提供することで社会に貢献していける企業であるように社員一丸で臨みます。

さて、当社の第36期報告書（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

DREAM. BEAUTY. FORM.



代表取締役社長

岡林 博

平成26年6月

当連結会計年度における我が国経済は、新興国経済の減速懸念は依然として残るものの、欧米経済の緩やかな回復、為替相場の安定、またアベノミクスの経済効果などにより、景気は回復の方向に向かっております。

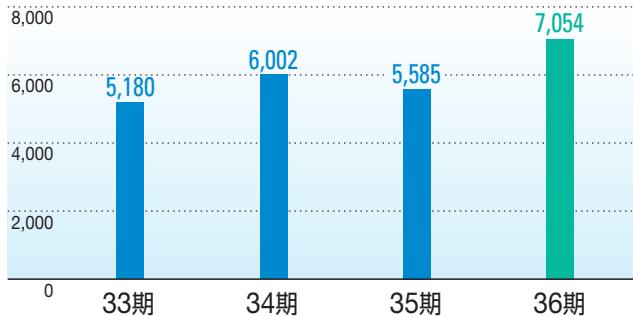
このような状況下、当社グループは、生産拠点をASEANエリアに有するという、コスト競争力を活かした営業活動のさらなる強化とともに、生産設備の増強などによる高品質な製品の安定供給の継続、また円安効果により、当連結会計年度の連結売上高は7,054,087千円(前年同期は5,585,981千円)の大幅な増加となりました。

損益につきましては、売上総利益は製造子会社であるNISSEY

VIETNAM CO.,LTD.は、ベトナムの最低賃金法の改正に伴う給料手当の増加及び生産増加に伴う残業時間の増加、そして円安ベトナムドン高による人件費の増加の三重苦に直面し、これらが売上増加による利益の圧迫要因になっており1,728,145千円(前年同期は1,566,073千円)にとどまりました。営業利益は売上総利益が売上高の増加に比べ小幅の増加にとどまったことに加え、(株)村井の契約更新に伴うロイヤルティの増加などにより134,627千円(前年同期は104,710千円)となりました。経常利益は借入金の増加に伴う支払利息などの増加により123,978千円(前年同期は105,560千円)となりました。その結果、当期純利益は114,192千円(前年同期は90,781千円)となりました。

売上高

(単位：百万円)



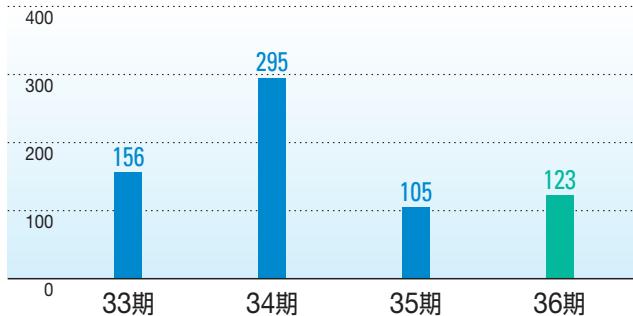
営業利益

(単位：百万円)



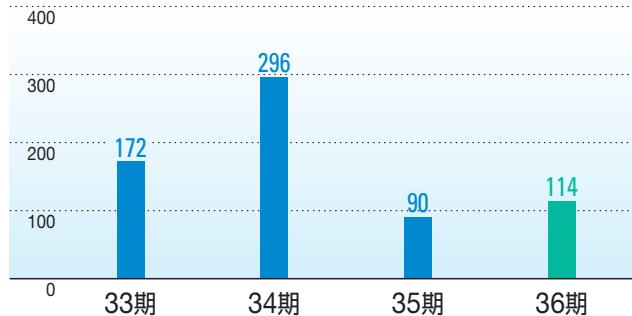
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



ASEANプロジェクト

当社は今後のさらなる成長を目指し、生産能力の増強に加え、さらなる戦略性も付加したASEANプロジェクトを策定いたしました。



フェーズ
1

2013—2014年

カンボジア工場の新設、労働集約型製品の生産移管
ベトナム工場は高付加価値の提供へシフト及び自動化の推進



フェーズ
2

2014—2015年 中盤

カンボジア工場の敷地内へ、中国系メーカーを誘致

フェーズ
3

2016年 中盤 —

カンボジア工場の敷地内における本格的な生産拡大

ASEANプロジェクト利益計画

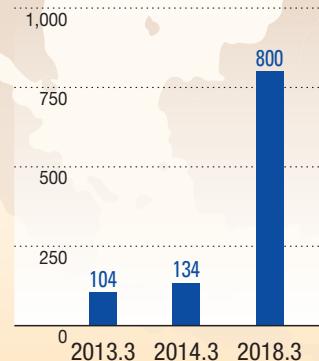
売上高

(単位：百万円)



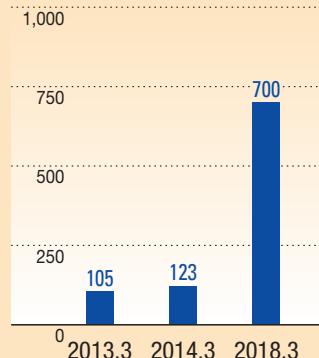
営業利益

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



時計関連



売上高
45億21百万円
(前年同期：33億50百万円)

セグメント利益
2億50百万円
(前年同期：1億9百万円)

営業の概況

時計関連の売上高は4,521,975千円となり、前年同期比1,171,887千円増加しました。このうち、国内大手メーカーへの売上は、同社のさらなる事業拡大に伴う増産と当社グループの総合力を引き続き評価されたことによる新規及びリピートオーダーの受注増加に円安効果加わり前年同期比で754,572千円の大幅な増加となりました。

また、スイスの高級時計メーカーへの売上は、高級品の需要は依然として低迷しているものの、提案型営業の強化などにより、アジア向け中級品の受注などが増加したため385,601千円の著しい増加となりました。

これによりセグメント利益は、250,630千円（前年同期はセグメント利益109,426千円）となりました。

※当連結会計年度より、従来の「時計バンド」から「時計関連」へとセグメント名称を変更しております。なお、セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

メガネフレーム



売上高
21億88百万円
(前年同期：19億53百万円)

セグメント損失
1億52百万円
(前年同期：セグメント利益2百万円)

営業の概況

メガネフレームの売上高は2,188,321千円となり、前年同期比234,608千円増加しました。このうち、(株)村井は、大規模チェーン店からの受注増加などにより、106,133千円の増加となりました。また、当社のメガネフレーム部門は、昨年獲得した新規取引先からの受注増加、大型チェーン店向けの提案型営業の強化などにより128,475千円の大幅な増加となりました。

しかしながら、(株)村井の粗利率の低い商品の売上割合の増加と円安による仕入コストの増加の影響が大きく、また(株)村井の契約更新に伴うロイヤルティの増加などもありセグメント損失は、152,302千円（前年同期はセグメント利益2,601千円）となりました。

その他



売上高
3億43百万円
(前年同期：2億82百万円)

セグメント利益
21百万円
(前年同期：セグメント損失28百万円)

営業の概況

その他の売上高は343,790千円となり、前年同期比61,609千円増加しました。これは主に釣具用部品的大幅な増加などによるものです。

これによりセグメント利益は、21,362千円（前年同期はセグメント損失28,512千円）と黒字に転換しました。

連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当期末 | 前期末 |
|--------------|--------------|--------------|
| | 平成26年3月31日現在 | 平成25年3月31日現在 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 2,618,327 | 2,522,587 |
| 固定資産 | 1,840,894 | 1,056,108 |
| 有形固定資産 | 1,234,558 | 661,282 |
| 無形固定資産 | 472,068 | 302,621 |
| 投資その他の資産 | 134,267 | 92,204 |
| 繰延資産 | 24,989 | — |
| 資産合計 | 4,484,211 | 3,578,695 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 1,435,637 | 1,314,142 |
| 固定負債 | 1,307,613 | 645,070 |
| 負債合計 | 2,743,251 | 1,959,212 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 1,737,375 | 1,623,320 |
| 資本金 | 1,565,875 | 1,565,875 |
| 資本剰余金 | 1,548,980 | 1,548,980 |
| 利益剰余金 | △1,336,986 | △1,451,178 |
| 自己株式 | △40,493 | △40,356 |
| その他の包括利益累計額 | 3,584 | △3,838 |
| その他有価証券評価差額金 | 4,321 | △2,986 |
| 為替換算調整勘定 | △737 | △851 |
| 純資産合計 | 1,740,960 | 1,619,482 |
| 負債純資産合計 | 4,484,211 | 3,578,695 |

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 当期 | 前期 |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| | 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで | 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで |
| 売上高 | 7,054,087 | 5,585,981 |
| 売上原価 | 5,325,941 | 4,019,907 |
| 売上総利益 | 1,728,145 | 1,566,073 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,593,518 | 1,461,363 |
| 営業利益 | 134,627 | 104,710 |
| 営業外収益 | 32,152 | 30,235 |
| 営業外費用 | 42,801 | 29,386 |
| 経常利益 | 123,978 | 105,560 |
| 特別利益 | 185 | 15,000 |
| 特別損失 | 120 | 10,622 |
| 税金等調整前当期純利益 | 124,043 | 109,937 |
| 法人税等 | 9,851 | 19,155 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 114,192 | 90,781 |
| 当期純利益 | 114,192 | 90,781 |

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当期 | 前期 |
|---------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで | 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 40,739 | △125,889 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △961,477 | △290,993 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 779,517 | 290,823 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 21,675 | 26,892 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △119,545 | △99,166 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 598,638 | 697,805 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 479,092 | 598,638 |

会社概要

| | |
|---------|--|
| 商号 | 日本精密株式会社 |
| 設立 | 昭和53年8月 |
| 本社 | 〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階 TEL: 048-225-5311 FAX: 048-226-5356 |
| 資本金 | 1,565,875千円 |
| 従業員 | 62名(連結2,841名) |
| 事業内容 | 時計バンド及び時計外装部品の製造、販売 メガネフレームの製造、販売 イオンプレーティング(表面処理加工) 鈎具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売 |
| 主要な関係会社 | NISSEY VIETNAM CO.,LTD. NISSEY CAMBODIA CO.,LTD. 株式会社村井 |

役員 (平成26年6月25日現在)

| | |
|---------|---------|
| 代表取締役社長 | 岡 林 博 |
| 取締役 | 井 藤 秀 雄 |
| 常務執行役員 | |
| 取締役 | 白 坂 敬 次 |
| 上席執行役員 | |
| 取締役 | 金 民 秀 |
| 取締役 | 権 經 訓 |
| 取締役 | 黄 仁 昶 |
| 取締役 | 権 敬 |
| 取締役 | 柳 奉 錫 |
| 常勤監査役 | 中 嶋 春 樹 |
| 社外監査役 | 佐 藤 和 彦 |
| 社外監査役 | 河 津 博 史 |
| 上席執行役員 | 朴 成 鎮 |
| 上席執行役員 | 新 井 富 之 |
| 上席執行役員 | 上 林 一 男 |
| 執行役員 | 山 田 幸 三 |
| 執行役員 | 守 屋 豊 |
| 執行役員 | 黒 澤 泰 明 |
| 執行役員 | 阪 井 明 男 |

株式の状況

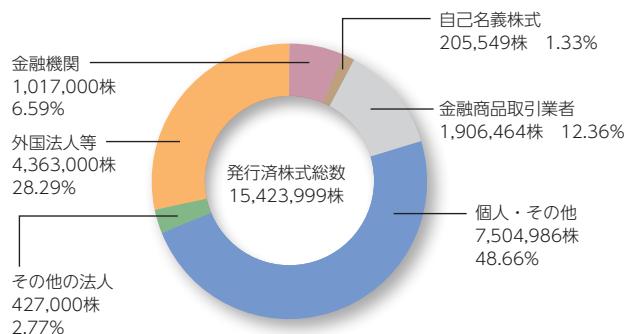
| | |
|----------|-------------------------------|
| 発行可能株式総数 | 39,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 15,218,450株 (自己株式205,549株を除く) |
| 株主数 | 1,322名 |

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 株式会社 ジ エ ン コ | 3,000 | 19.71 |
| 株式会社 S B I 証券 | 747 | 4.91 |
| 松井証券株式会社 | 596 | 3.92 |
| 日本証券金融株式会社 | 574 | 3.77 |
| SKS TRADING USA株式会社 | 500 | 3.29 |
| バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウンツ イー ビー ティー | 458 | 3.01 |
| 大 塔 公 博 | 270 | 1.77 |
| 井 藤 秀 雄 | 260 | 1.71 |
| 日本精密社員持株会 | 242 | 1.59 |
| 入 倉 正 | 203 | 1.33 |

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ

| | |
|---------------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 期末配当金受領株主 確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主 確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同 連 絡 先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料) |
| 上 場 証 券 取 引 所 | 東京証券取引所 (JASDAQスタンダード) |
| 公 告 の 方 法 | 電子公告により行います。 公告掲載 URL http://www.nihon-s.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他の やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告 いたします。) |

ご案内

- 株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届けについて
株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座について
特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金について
未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご紹介

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など当社をご理解いただくための様々な情報を提供いたしております。



日本精密

検索

<http://www.nihon-s.co.jp/>